

ご家族やご親戚、お知り合いの方に“かんきつ”の生産に取り組んでみようと
思っている方がいらっしゃいませんか。

果樹農業研修生募集

JA呉 経済部

JA広島果実連が、呉市蒲刈町宮盛に、果樹農業の担い手育成を目的とした「広島県果樹農業振興対策センター宮盛農園」を開設しました。

JA呉においても、JA広島果実連と連携して、かんきつ産地の担い手を育成してまいります。

応募期間

研修生の受入は、当面、随時行われます。

研修期間

2年間

応募条件

- ① かんきつ経営を目指す意欲ある人
- ② 年齢は概ね40歳以下



研修方針

- ① JA広島果実連とJA呉が事前に相談し、研修生に応じた個別の研修プログラムを作成します。
- ② 研修期間中には、就農予定する産地での現地研修などを通じて、就農準備を行い、円滑な就農を図ります。
- ③ 研修期間を含め10年間で、年間農業所得が500万円程度となるように目指します。
- ④ 現在、園地を所有していない場合においても、優良園地の確保をお手伝いします。

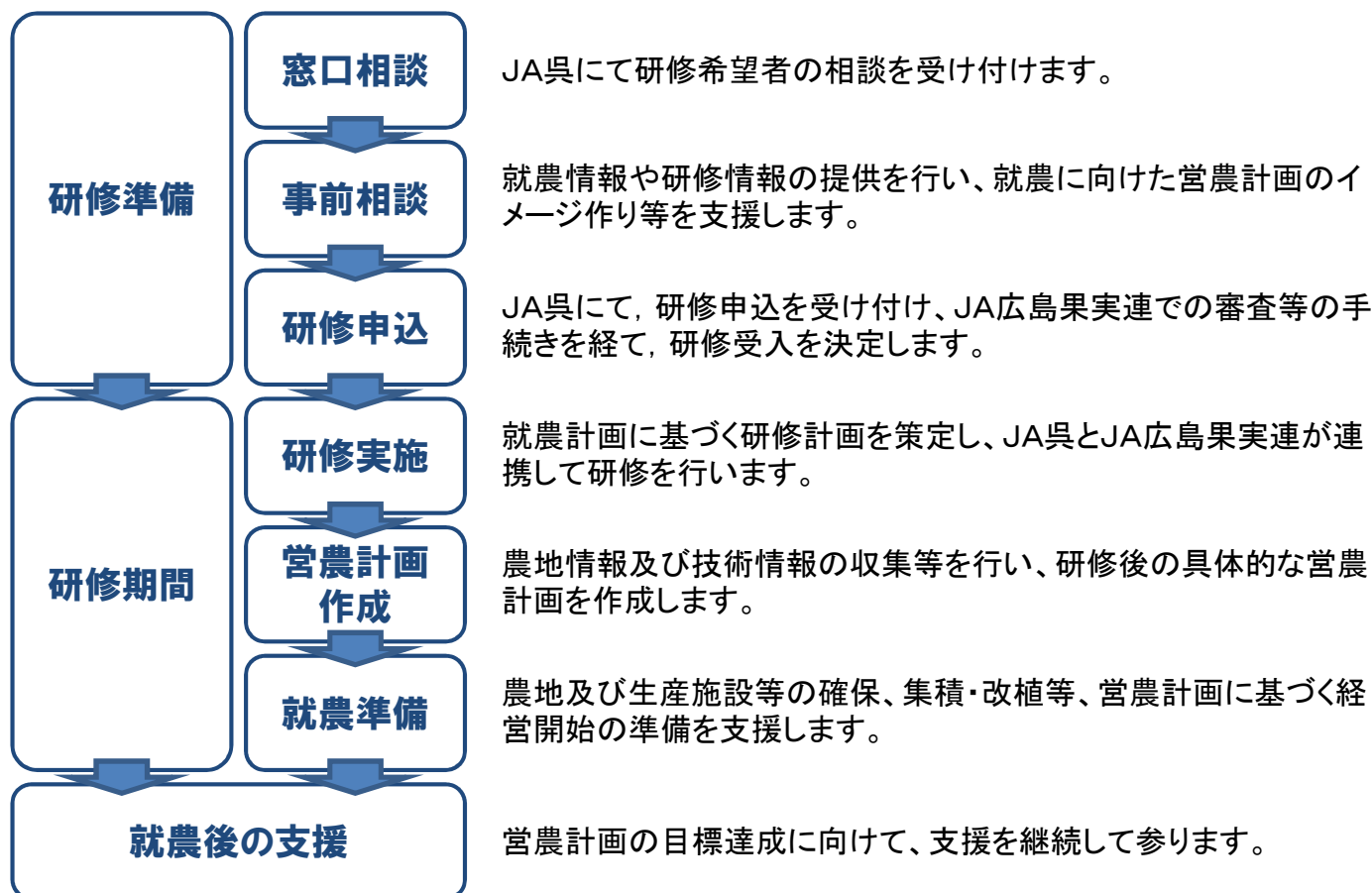
申込方法

- ① まずは、JA呉(経済部営農販売課)にご相談ください。
- ② JA広島果実連等とともに、就農後の経営内容や所得について話し合い、研修の目的や将来の就農のイメージを明確にした後に、研修申込書を記入していただきます。
- ③ その後、JA呉からJA広島果実連に研修を依頼します。

問い合わせ

呉農業協同組合 経済部 営農販売課 (担当:藤田・濱崎)
〒737-0811 呉市西中央1丁目2番25号
TEL 0823-22-5176 FAX 0823-22-9513

就農に向けた流れ



広島県果樹農業振興対策センターの概要

- 運営主体 広島県果実農業協同組合連合会(業務部)
- 設置場所 呉市蒲刈町宮盛539-1 TEL 0823-66-1156

新技術・新品種の実証

効率的な栽培を行うための新技術の実証や、多様な消費者ニーズに即した新品種の果物の試験栽培を実証

- 「いしじ」の主幹形栽培の実証
- 「レモン(イエローベル等)」の栽培・試験販売
- 省力機械(スピードスプレイヤー等)の実証 など

モデル経営の実証

優良農地の有効活用や、条件の良い耕作放棄地の再生等により、収益性の高い果樹農業のモデル経営の実証等による担い手研修生の経営目標の設定支援や、成園過程の農地の集積や改植等のノウハウを集積

- 作付面積 3ha (レモン、いしじ、はるか、いちじく等)
- 農業所得 5年目に500万円

